

第30期 貸借対照表

(令和 2年 3月 31日現在)

株式会社ニッカシステム

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	5,492,106	買掛金	55,479,189
普通預金	144,371,397	短期借入金	130,000,000
売掛金	6,357,255	未払費用	7,829,227
商品	327,092,839	未払法人税等	4,972,900
貯蔵品	3,236,878	未払消費税	4,032,712
前払費用	5,099,473	預り金	97,633
未収入金	10,376,509	受託販売	2,045,795
貸倒引当金	△ 52,972	賞与引当金	2,305,000
流動資産合計	501,973,485	流動負債合計	206,762,456
【固定資産】		【固定負債】	
(有形固定資産)		退職給付引当金	8,930,165
建物	256,006	固定負債合計	8,930,165
構築物	2,150	負債合計	215,692,621
機械及び装置	1,048,560		
工具、器具及び備品	80,699	純資産の部	
有形固定資産合計	1,387,415	科 目	金 額
(投資その他の資産)		【株主資本】	
長期前払費用	993,176	資本金	10,000,000
その他の投資	32,080,000	【利益剰余金】	
繰延税金資産	18,745,803	利益準備金	2,500,000
投資その他の資産合計	51,818,979	(その他利益剰余金)	326,987,258
固定資産合計	53,206,394	繰越利益剰余金	326,987,258
		利益剰余金合計	329,487,258
		株主資本合計	339,487,258
		純資産合計	339,487,258
資産合計	555,179,879	負債純資産合計	555,179,879

個別注記表

株式会社ニッカシステム 自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

この計算書類は中小企業の会計に関する指針によって作成しています。		
〔資産の評価基準及び評価方法〕		
棚卸資産	売価還元法による原価法	
〔固定資産の減価償却〕		
有形固定資産	法人税法に規定する定額法	
無形固定資産	法人税法に規定する定額法	
〔引当金の計上〕		
貸倒引当金	当期末に有する債権の貸倒による損失に備えるため、法定繰入率に準じて回収不能見込額を計上している。	
賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、当期末における賞与支給見込額を計上している。	
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務見込額を計上している。	
〔その他計算書類作成のための基本となる事項〕		
リース取引の会計処理	リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。	
〔消費税の会計処理〕		
消費税の会計処理は、税抜方式によっている。		
〔その他〕		
・有形固定資産減価償却累計額	93,569,898円	
・1株当たり当期純利益	△54,376円53銭	
〔株主資本等変動計算書に関する事項〕		
(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項		
前期末発行済株式数	200株	全て普通株式である。
当期末発行済株式数	200株	
(2) 事業年度中に行った配当に関する事項		
無配につき、該当事項はありません。		
(3) 事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項		
無配につき、該当事項はありません。		
令和2年5月26日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されている。 (令和2年5月26日加筆)		